

工学部長メッセージ

松田 浩

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

工学部の全教職員を代表して、みなさまのご入学を心からお祝い申し上げます。

みなさまは、それぞれの夢と希望と目的を抱いて長崎大学工学部に入学されたことと存じます。大学では、高等学校までの学習とは異なり、学問の奥深さに心を揺さぶられる内容の勉強をするようになります。また、机上の勉強だけではなく、グローバルな環境問題等の大局的なものの見方、人生の目標や生き抜くことの間いかけ等々の勉強もする絶好の時機です。

いま、日本全国の大学の工学部では STEAM 教育が重要視されています。STEAM とは、Science、Technology、Engineering、Art そして Mathematics の頭文字をとったものです。当初は STEM で Art は入ってなかったのですが、哲学、文学、音楽、美術などのリベラルアーツが重要であることが再認識されています。エンジニアリング・リベラルアーツという言葉もあるくらいです。

そのためには、特に、初年次の勉強がきわめて重要です。教養科目と専門科目の両方について、その内容をしっかり勉強してください。工学部には、そのために必要な教育・研究設備は充実していますし、教員は皆、優れた教育・研究指導能力を有しています。工学部での教育研究活動を支えていただける支援部および事務職員の方々も含めて、工学部の全教職員がみなさまの教育と研究指導・支援を行います。安心して、勉学に励んで下さい。

『若し工学が唯に人生を繁雑にするのみのものならば、何の意味もない。工学によって数日を要するところを数時間の距離に短縮し、一日の労役を一時間にとどめ、人をして静かに人生を思惟せしめ、反省せしめ、神に帰るの余裕を与えないものならば、われらの工学は全く意味を見出すことはできない。』100年前の廣井勇工学博士（札幌農学校、東京帝国大学教授）の言葉です。工学の本質と目指すものは「人間の幸福をめぐる哲学的な問い」であり、そしてそれはずっと不変です。

ところで、いま世界中で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっています。

長崎大学でもそのための予防対策としてオンライン授業を実施することになっています。教職員もこれまでに経験したことがないことですので、思うように計画通りに進まないこともあることかと思えます。こんな時だからこそ、将来に備えて、少しずつでもしっかりと確実に身に付いた勉強をしなければならぬと思います。学生時代は多くの時間があります。その時間に片っ端から多くの本を読まれることをお勧めします。

長崎大学工学部で共に勉強し、皆さんにとってのかけがえのない人生と思い出を創っていきましょう。人間と社会の幸福のために！

私達教職員は、皆さんの優れた能力を見出し、それを高めるために最大限の努力をすることをお約束し、お祝いの挨拶とします。